

2009年11月14日（土）

広島国際大学 教員による書籍の出版について

本学 心理科学部 感性デザイン学科 教授 井上勝雄が編集した、ラフ集合の感性工学に関する応用事例集の書籍が11月末に出版（予定）されます。

本書籍では、井上のほかに、同学科 准教授 関口彰や本学 心理科学研究科 感性デザイン学専攻の学生2名（岸本寛之、上中田歩）がソフト制作に携わっています。

なお、詳細につきましては以下のとおりです。

- ◎作品名 『ラフ集合の感性工学への応用』
井上 勝雄（心理科学部 感性デザイン学科 教授）
2009年11月末 出版予定
- ◎出版社 海文堂出版 株式会社

添付資料【近刊書籍のご案内（海文堂出版 株式会社）】

以上

この件に関するお問い合わせ先

広島国際大学 心理科学部 感性デザイン学科 井上（いのうえ）までお願いいたします。
TEL : 0823-70-4885

今秋発売 近刊書籍のご案内

ラフ集合の感性工学への応用

(仮書名)

井上勝雄 (広島国際大学 心理科学部 感性デザイン学科 教授) 編

原田利宣
椎塚久雄
工藤康生
関口 彰

日本で最初のラフ集合の啓蒙書『ラフ集合と感性』(海文堂出版, 2004)に続く, 待望のラフ集合の感性工学に関する応用事例集。

< 主な内容 >

第1章 ラフ集合研究の歩みとその理論

第2章 応用事例 <デザイン>

- ・ラフ集合によるWEBデザイン仕様決定
- ・製品のデザインコンセプト策定法
- ・入りやすい店舗デザイン

第3章 応用事例 <システム>

- ・「カッコいいスーツ」の選択支援システム
- ・革靴の選択支援システム
- ・ラフ集合のWEB販売システムへの応用

第4章 応用事例 <分析>

- ・ラフ集合によるピクトグラムの特徴抽出
- ・ラフ集合と数量化理論第Ⅱ類による腕時計の選好分析
- ・家電製品の視覚的な使いやすさの分析
- ・ラフ集合によるユーザビリティ評価手法

第5章 ラフ集合ソフトウェアの使用方法

基本ソフト…情報表の縮約、識別行列、決定表の縮約

第6章 決定クラスの推定法

- ・度数分布による方法
- ・可変精度ラフ集合モデルによる方法
- ・確率的ラフ集合モデルによる方法
- ・エクセル版ソフトの使用法

第7章 可変精度ラフ集合

- ・可変精度ラフ集合とは
- ・ B 上近似と B 下近似
- ・決定表における可変精度ラフ集合
- ・可変精度ラフ集合での縮約計算
- ・ B 決定表作成マクロの使用法

付録 ラフ集合の解説

海文堂出版株式会社

TEL 03-3815-3292
FAX 03-3815-3953

〒112-0005 東京都文京区水道 2-5-4

<http://www.kaibundo.jp/>

e-mail: hanbai@kaibundo.jp